

脱原発大賞 自然エネルギー大賞

募集要項

**脱原発を目標に活動している団体および
自然エネルギーの創出、普及に努力されている団体を
自薦他薦を問わず募集します。**

＜募集期間＞2017年12月1日(金)～2018年1月30日(火)

＜発表時期＞2018年3月7日(水)18時～20時 城南信用金庫本店 2階会議室

＜審査委員長＞吉原毅

＜審査員＞佐藤彌右衛門、河合弘之、飯田哲也、下村満子、柳田真、香山リカ

*募集対象部門は次の通りとし、概ね3年以上、活動を行なっている団体を対象に選考し、顕彰する

1) 脱原発大賞（脱原発につながる継続的な取り組み）

原発現地に限らず地域でまた全国規模で、脱原発を目標に活動している団体

副賞として賞金授与(大賞20万円、次点10万円、次々点5万円)

2) 自然エネルギー大賞（自然エネルギーの振興につながる継続的な取り組み）

自然エネルギーの創出、普及に努力されている団体

副賞として賞金授与(大賞20万円、次点10万円、次々点5万円)

*応募団体は営利、非営利を問わないが、裏面①～⑩のデータを提出できる団体であること。

【選考基準】

いずれの部門も、下記の観点について1項目を5点満点とし、加点方式で選考を行います。

(全ての項目を満たしている必要はありません)

*継続性(3年以上継続して活動を行なっていること)

*革新性・独創性(これまでにない革新的なアイデアや方法で取り組んでいること)

*専門性(メンバーの持つ専門性が遺憾なく発揮されていること)

*大衆性(専門家以外にもわかりやすく情報を届け、活動を広めるための工夫が施されていること)

*将来性(10年後の社会に対するインパクトが予想できること)

*行政や政治に対するインパクト(行政や政治に対する働きかけや巻き込みなどを行なっていること)

*会計の透明性(会員やサポーターに対して年に1度以上の会計報告を実施し、資金の入金支出に関して共有する努力を行っていること)

*ビジネスへのインパクト(企業や財界への働きかけや巻き込みなどを行なっていること)

<申込書>

| |
|------------------------------|
| ① 団体名（ふりがな） |
| ② 団体所在地（郵便番号） |
| ③ 代表者名（ふりがな）複数可 |
| ④ 代表者電話番号（日中通じるもの） |
| ⑤ メールアドレス（必須）& ブログURL（なくても可） |
| ⑥ 設立年月 |
| ⑦ 団体構成員数（会員サポーター含む） |

----- キリトリ線 -----

<提出データ>

下記⑧～⑩を別紙に記入し、切り取った「申込書」を添付してご応募ください

| |
|------------------------------|
| ⑧ 推薦アピール 1500字程度 |
| ⑨ 過去3年間の会計報告（会報等のコピーでも可） |
| ⑩ 添付資料(通信、集会チラシなど)があればリストか現物 |

<応募・問い合わせ先>

原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟

genjiren2017@gmail.com

<http://www.genjiren.com>

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塙町4-15 新井ビル3階

TEL 03-6883-3498 FAX 03-6709-8712